

2000年度富士フイルムRC方針における重点実施事項	2000年度の達成状況	自己評価*	本文関連ページ
ISO14001に準じた管理体制の整備と充実 化学物質のリスク管理実施体制の充実	当社で使用する化学物質の安全性データベースシステムを完成し、海外の子会社でも利用できるようにしました。また、規則を改訂し、有害性や法規制が明らかではないものの環境ホルモンなど社会的な不安感を高めている化学物質についての管理も明確にしました。		11
PRTR法に対応した化学物質管理体制の充実	PRTR法対象物質とPRTR対象物質ではありませんが当社で自主的に管理している化学物質についてのデータを本誌に掲載しました。 また、当社のすべてのMSDS(約1,000件)の書式をより分かりやすく、かつPRTR法等に準拠した内容に改訂しました。MSDSは当社ホームページからもご覧いただけます。(http://www.fujifilm.co.jp/msds)		18、19、35
“グリーン購入”グリーン調達体制の充実	2003年度中にグリーン購入・グリーン調達率を100%にすることを目標に活動を推進しています(2000年度のグリーン購入率は52%、グリーン調達率は66%)。“グリーン購入”については、管理情報をデータベース化し、国内7事業所でグリーン購入率の算出をできるようにしました。 “グリーン調達”については、主要な原材料・部品購買先にアンケート調査を実施するとともにグリーン調達率を算出しました。		12
環境会計管理システムの確立	経理集計システムを活用して、環境会計を集計する新システムを確立しました。そのシステムを用いて集計した2000年度環境会計を、本誌に掲載しました。		16、17
容器包装について環境負荷を削減するためのシステム整備	従来の基準を改訂し、リデュース・リユース・リサイクルへの取組みを明確にしました。2000年度は、1999年度に対し、国内販売の紙製容器包装を315トン、プラスチック製容器包装を139トン削減しました(いずれも容器包装リサイクル法の定義に基づく値です)。		13
環境・安全パフォーマンスの改善 懸念化学物質の使用量削減、排出量削減、代替物質開発等によるリスク低減	規則の改訂やVOCの大気排出量削減施策などと関連付けながら取り組んでいます。特定フロンの使用量削減やお客様での廃液処理量削減にも実績を上げました。		11、17、18
揮発性有機化合物(VOC)の大気排出量削減	“揮発性有機化合物(VOC)の大気排出量を2002年度までに50%(1996年度基準)削減する”という目標に向け、VOCの削減に取り組んでいます。過去3年間で750トンのVOC大気排出量を削減し、生産量の増加分を吸収した結果、1997年度の3300トンを2000年度の3100トンにしました。		17、18、19
“ゼロ・エミッション”に向けた廃棄物の減量化、再利用、再資源化の推進	2000年度は吉田南工場と朝霞研究所で、すべての廃棄物のゼロ・エミッションを達成しました。 また、富士宮工場と宮台技術開発センターでも生産用原材料から発生する廃棄物のゼロ・エミッションを達成しました。		20、21
省エネ及び炭酸ガス排出量削減施策の推進	2000年1月に吉田南工場に導入したコジェネ型発電機が本格的に稼働し省エネとCO <sub>2</sub> 排出削減の双方に寄与しました。第一種エネルギー管理指定対象となっている国内4事業所の2000年度の実績は、経済産業省のガイドライン(エネルギー原単位の1%改善)を大きく上回り、4.4%の削減を達成しました。		22、23
社会との適切なコミュニケーションの推進 MSDSによる情報開示の充実等、必要な環境・安全情報を顧客へ適切に提供するための体制確立	独自に構築したMSDS作成データベースシステムを、関連事業場や海外関連会社にも導入しました。 また、PRTR法の施行や労働安全衛生法の改正、毒劇法施行令の改正にともない、当社のすべてのMSDS(約1,000件)の書式をより分かりやすく、かつ法令に準拠した内容に改訂しました。MSDSは当社ホームページからもご覧いただけます。 (http://www.fujifilm.co.jp/msds)		18、35
環境レポートの充実、富士フイルムホームページの活用などによる当社のレスポンス・ケアへの取組みの適切な社会への伝達	2000年9月に「富士フイルム環境レポート・1999年度データシート」を発行し、1999年度の実績を公開しました。環境レポートのほか、当社の環境に対する取組みは、当社ホームページからもご覧いただけます。 (http://www.fujifilm.co.jp/kankyo/index.html) また、足柄工場と富士宮工場でサイトレポートを発行しました。		35、36

\*自己評価の内容 : 十分な成果があった : 成果があった x: 成果が出なかった